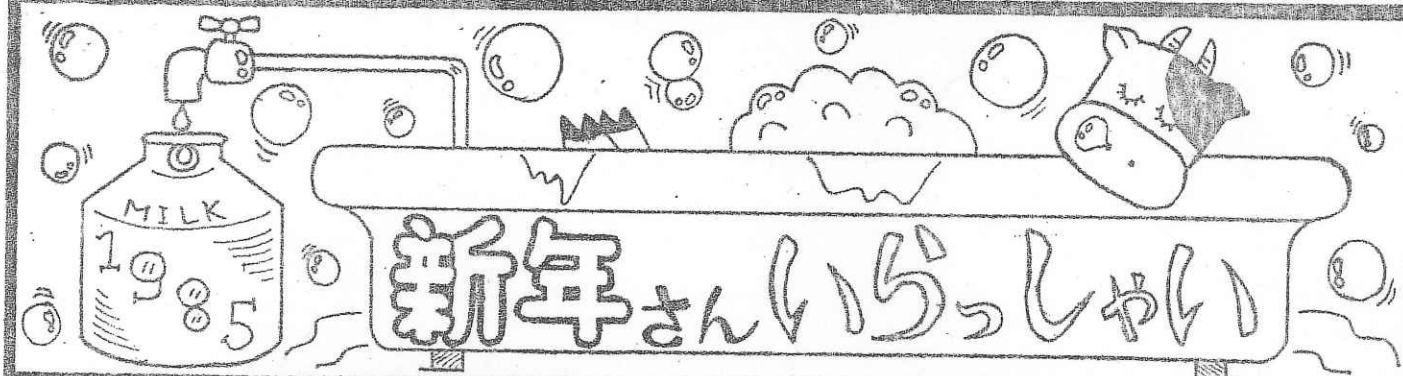




前期終了目前

執行部反省と抱負

執行部は 昨年七月に 成立してか ら、六ヵ月 が経ち、一 月末で前期 の任期を終 えようとし ている。前 期に自治会 役員は、我 が校の自治 会活動を活 発にしよう という公約 をしたが、

自治会役員が、自治会の 活動内容がよく分かって いなかったため、余り果 たせたとは言えない。文 化祭、クラスマッチなど の行事でも十分な活動が 出来なかった。

前期の最初二ヵ月余り は活動がなく、二学期か らは、文化部会、運動部 会、冬季クラスマッチな どの活動をしていた。自 治会活動での失敗点は、 活動をしないで遊んでい

る事があった、クラブ活動などと重なって、役員が集まらなかつたなどの理由で、充分な活動が出来なかつたことである。後期の任期は、二月から六月までの五ヶ月間であり、選挙で選ばれた役員を現在の執行部が引き継ぎを行つて、後期の自治会を組織して活動する予定である。後期執行部の新しい試みは、予定として生徒集会、園紀面の見回り強化などが、考えられている。

また、委員会
の活発化、集
部会と執行部
とによって運
営される生徒
集会の実現化
を目指して
いる。学年行
事を自治会の手
で、やって行
きたいとの事
である。

最後に、自治
会の活動につ
いて対する生
徒より自治会
活動をするた
めにも、

迷惑して何？

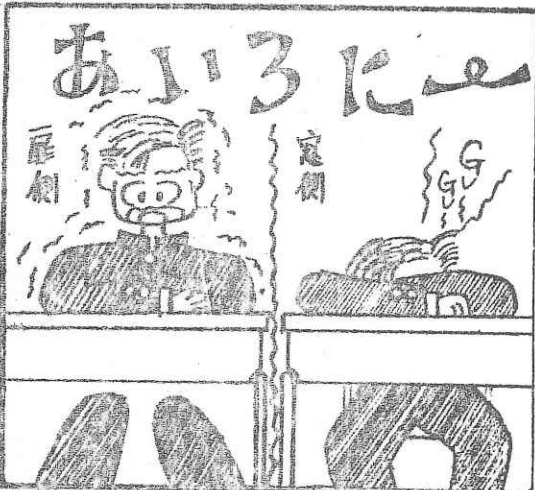
つゝ最近の
朝会において
「中身のない
会話が多過ぎ
ること、校長
先生から御指摘があつ
た。

確かに、普
段我々が交わ
す会話には、
あまり重要な
ものが多しといへな
い。しかし、会話をす
る者にとつては、その
場その場でおもしろく、
結構有意義な時間を過
ごすことができる。そ
れゆゑ、「慎みなさい」
と言われても、なかなか

か慎めるものではない
のだ。

ところで、我々の会
話する時の態度はどう
だろう。必要以上の大
きな声、または、大げ
さな身振りで、しゃべ
る。

に違ひない。こうなる
と、迷惑をかけるだけ
でなく、自分自身も恥
をかくななるのだ。
「会話」は、声の大
きさや、それに伴う仕
草などによつて、その
場にふさわ
しいものに
も、そうで
ないものに
もなつてしまふ。「中
身のない会話」と言わ
れると、つい内容の事
を考えがちであるが、
まず、会談の仕方から
考えることが必要では
ないだろうか。



二月一日から、いよいよ冬季クラスマッチが行われる。一月二十一日から練習も始められ、各クラスの生徒が、優勝を目指して、頑張っている。しかし、あるクラスでは練習に束なかつた生徒が一部いたようだ。これらの生徒は、練習には関心が無いのだろうか。▼少々が倒しても、クラスの勝利のために、少しでも練習しようとはしないのだらうか。▼本書に出さすれば、いいというものではない。クラスマッチといふものは、クラスの親睦を深めるために行うものである。それが、練習の時からこの調子では、本番でチームワークのとれた良い試合が望めないのではないのではないだろうか。▼阿倍高生は無気力、無関心と言われているが、せっかくのクラスの親睦を深める行事には、無気力、無関心になってほしくないものだ。

樂



お年玉アンケート

今回は新年号にちなみお年玉に関するアンケートを2年生を中心に実施した。

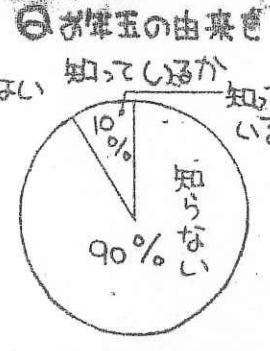
Q お年玉はいくらもらったか

- 1位 253万円 38%
- 2位 152万円 26%
- 3位 354万円 36%

他に少数意見として、もらった金額が最も少ないのは74万円、多いのは66万円以上だった。

Q お年玉と比べてどうだったか

1位 少なかつた 35%



2位 多かつた 22%
3位 予想と同じ 18%

Q 連年お年玉をあげたかどうか

- 1位 ある 6%
- 2位 ない 94%

「ある」と答えた人は平均して44円前後、その他の人は直接現金であ

げるのはほとんど品物か洋服などであつた。というところであつた。

Q お年玉についてどう考えたか

- 1位 あげるのはいい 20%
- 2位 貰うのはいい 14%

のぶくに調子の良いことを言っているが、本音はこのとおりではないだろう。ついでに正月の来しおも2位、3位は子孫の収入源の一つの足らぬを、い

タダスポ

今回のタダスポは、国体教での一回、教実を目標にしている。乗道部を訪れた。

みんなで勝とう

頑張れ乗道部

部員数は、一年生が十名、二年生が九名、三年生が五名、マネージャーが七名、一年生四名、二年生三名、下級生三名、活動時間は、月曜日から金曜日までは三

分、二年生が中心

兄をすじえけがら答えて、とても明るい感じを受けた。へ部員たちも「明るく楽しいクラブ」と自負している。

これは、乗道部の若者に期待しよう。

APC通信

以上が、アンケート報告の内容である。また、本聖火、発行間近

生徒の自由な発想を促すべく、発行される聖火が二月に発行される。これは、毎年一回、自治会機関として発行されているもので、今年で三十八回目となる。聖火はこれまで、一級選手やアスリート、少将やエースなど、主

内容豊富で特長の多い、今年もエースが見られる。今年の聖火の発行が楽しみです。

乗道部

現在進行中の乗道部、第一期工事、予定通り今年三月中旬に完成する。完成した新校舎には、三年生全クラスと二年生の一部が入ることになる。新しく五門が追加され、当分の間は現在の五門も使用予定である。